

シンガポール オンライン交流 (S2)



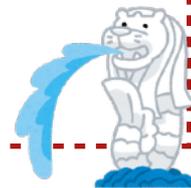
Join

国際理解教育通信
第43号
2022年1月発行

例年高等部で実施している短期交換留学ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で現在は停止しています。そこで、シンガポールの交流校Hwa Chong Institutionと、同時期にシンガポール留学を行っている筑波大学附属高等学校さんとコラボし、3校でのオンライン交流を実施しました！

参加者は、高等部2年生から高島かれんさん、高島くるみさん、赤堀由依さん、伊藤忠幸さん、山木陽菜さんの合計5名です。

プレゼンにディスカッションにと盛りだくさんでしたが、交流相手からたくさん刺激を受け、学びある楽しい時間を過ごせたようでした。



Pre-session

マッチング、プロフィール交換、自己紹介動画交換、プレゼン動画交換、メールのやり取り

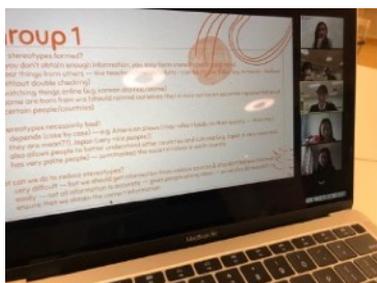
Main session

アイスブレイク (シンガポール側主導)、ディスカッション (Stereotypes)

Post-session

バディに手紙を送る、SNSでの交流、英語集中講座 (2日間)

参加者の感想



このオンライン交流では、5つのグループに分かれて自己紹介や雑談をした後にステレオタイプについてディスカッションをしました。

グループのメンバー同士で事前にLINEで繋がりコミュニケーションをとりました。交流後も連絡を取り合っていければ良いと思います。

オンラインということで話しづらいところもあるのかと思っていましたが、グループのメンバーがフレンドリーだったので発言しやすい雰囲気の中、活発なディスカッションができました。

シンガポールには様々な文化があります。その国の人々とステレオタイプについて話すことで、世界は日本人の持っているイメージ通りなのか、世界から日本はどのように思われているのか理解することができました。

グループでディスカッション内容が全体で共有されることで、より広い考えが生まれたと思います。また、自身の英語の課題についても気づきがあり、今後の学習に活かしていきたいです。オンライン交流に参加できて良かったです。

コロナ禍で留学の機会が無くなり、大変残念に思っていたのですが、オンライン留学で自分の英語力を試す機会があって良かったです。プログラムに参加するにあたり、自分の英語力に不安がありましたが、メンバーのフォローのおかげで楽しく交流できました。また機会があれば是非参加したいです。

楽しい交流会だった。自分から発信する能力を身につけたい。

定期考査等で事前準備をする時間があまり取れなかったが、クラス内でアンケートに協力してもらったり、シンガポールに訪れた経験を活かして準備を進めることができた。また当日は、すごく緊張していて、あまり上手に話せなかったが、自分の持っている最大限の力を出し切ることができた。

今回のHCIとのオンライン交流会ではバディと共通の話題で盛り上がることができました。例えば、ユニバーサルスタジオは日本とシンガポールのどちらにもあるのでそれらを比較したり、自分の国の好きな食べ物について話したりしました。ディスカッションではステレオタイプについて話し合いましたが、ステレオタイプに対する感じ方、考え方は私と筑波とHCIの生徒でかなり似通っていたように思いました。シンガポールから見た日本の印象についても聞いたこともすごく勉強になったと思います。これからも筑波、HCIのバディとSNSなどで交流を続けていきたいです。



台湾 オンライン交流 (S1)

例年高等部1年生で実施している台湾短期交換留学についても、シンガポール短期交換留学同様、新型コロナウイルス感染症の影響で停止しています。そのため、協定校の国立台湾師範大学附属高級中学とオンライン交流を実施しました！

参加者は、高等部1年生から川上つばささん、辻本絢葉さん、井上誓さん、前川喬平さん、石田美苑さんです。

外国語としての英語話者同士の交流、一生懸命頑張っていました。バディと交流が続くといいですね！



Pre-session

英語集中講座(2日間)、マッチング、プロフィール交換、自己紹介動画交換、プレゼン動画交換、メールのやり取り

Main session

アイスブレイク (台湾主導)、ディスカッション
(Similarities and differences between Taiwan and Japan)

Post-session

バディに手紙を送る、SNSでの交流



参加者の感想

台湾の方々から自分の意見を聞いてもらったことや自分のことを知ってもらえたことが何より嬉しかったです。また、オンライン交流会を通して台湾の方々との差がはっきりとわかったためこれからもっと勉強しなければならないと気づきました。長い時間英語で話す機会が今までになかったのでもとても良い経験になりました。またこのような機会があれば参加したいと思います。

交流会の最初は沈黙が多く、本番では自分が伝えたいことがうまく伝えられず、自分のボキャブラリーの少なさを痛感しました。また、台湾の生徒の方はスピーキング能力が高く率先して話を回してましたが、最後はこちら側も提案することができ、少しは積極性やスピーキング能力が成長したかと思えます。

自分に何が足りないのか発見できた台湾オンライン交流会に感謝します。

海外の子と英語で話すことで、自分の英語力が上がった気がします。私は他のオンライン交流会にも参加したことがありますが、こういう体験は大事なので、是非とも皆さんも経験してほしいと思います。

交流会では、最初こそ自分の拙い英語を使って会話することに恥ずかしさを感じていましたが、せっかくの機会だからと思い、とりあえず恥ずかしさは気にならないように、積極的に英語を使うことを意識していると、いつの間にか自然にその恥じらいも消えており、交流の最後にはコミュニケーションの楽しさを心の底から感じられていました。この取り組みを振り返ってみると、普段机の上での勉強では気づけないことに気づけたという面で、非常に有意義だったと感じます。

これからの英語学習も、今回の体験で学んだことを意識して積極的に取り組んでいこうと思いました。

日本の文化と台湾の文化の似ているところ、違うところが知れて楽しかったです。全体のプログラムを通して英語と日本語の会話体型の違いや、英語の相槌など、学校の授業では教えてもらえないような知識、自分の意見を述べることの大切さ、自主性など幅広い教養が身につきました。その他にも他人の意見を聞き、それを踏まえて議論を展開していく力など、文法や読解ではない、英語で「話す」ためのスキルを身につけることができました。これらの能力は日本語でのディベートでも応用できそうなので、この経験を忘れず、ここで身につけた能力をこれからも使っていきたいと思います。またこのような機会があれば、是非参加したいなと思います。



▲ISAによる英語集中講座 (2日間)